

2017年04月01日より

前立腺がんによる 多発性骨転移治療放射性同位元素による治療

塩化ラジウム(223Ra)注射液ゾーフィゴ®静注

骨に転移した去勢抵抗性前立腺がんに対して 抗がん作用を持つ、
治療用の放射性医薬品（注射薬）を使用します。

骨転移のある去勢抵抗性前立腺癌に対する治療薬『ゾーフィゴ®静注』により、プラセボと比較し
全生存期間を優位に延長します。

投与適応に対しては、投与前チェックシートをご用意しておりますのでお問い合わせください。

(投与例)

貴院様 → 当院放射線科予約センター(電話) → 当院泌尿器科受診(投与) → 次回受診日の決定
(受診日の決定) ※1 (治療スケジュールの説明など..)

◎最長6か月の治療になります、治療の途中、治療後骨シンチグラフィーを行う場合があります。
投与前に必ず採血にて治療可能か判断いたします。

骨転移による疼痛緩和治療 ～ メタストロン(ストロチウム89)

各種の固形がん骨転移疼痛を緩和する放射性医薬品（注射薬）を使用します。

骨転移による疼痛を緩和します、一度の静脈注射により終了いたします。
各種疼痛緩和薬剤と併用でき、内服薬剤の減量、停止出来た等の報告も多数あります。

(投与例)

貴院様 → 当院放射線科予約センター(電話) → 当院各診療科受診(投与) → 次回受診日の決定
(受診日の決定) ※1 (治療スケジュールの説明など..)

◎最長6か月の経過観察を行います、治療の途中、投与後骨シンチグラフィーを行う場合があります。
投与前に必ず採血にて治療可能か判断いたします。
経過観察は、当院各診療科により管理をいたします。

リニアックによる外部照射 ～ 多様な照射法により治療(根治治療、予防照射、疼痛緩和)

IGRT(CTイメージにより毎照射位置確認)を使用し、より正確な照射を行っています。

その他、電子線による表在治療、などまずはお相談いただき選り良い治療を心がけています。

(予約及びご相談)

貴院様 → 当院放射線治療室受付(電話) → 当院放射線科受診(治療説明) → 次回来院、治療開始
(受診日の決定) ※2 (治療スケジュールの決定..)

※1 放射線科予約センター(直通電話) 03-3896-0606

※2 記念病院 (代表電話) 03-3899-1311 放射線治療室へ

放射線科 (fax No) 03-6863-3111